

【行事予定】

7月

日	曜	学 校 行 事
1	土	
2	日	
3	月	いのちと人権の日 学年集会
4	火	ノー部活デー がんばりタイム
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	東播中学校総合体育大会 剣道
9	日	東播中学校総合体育大会 剣道
10	月	生徒部会
11	火	ノー部活デー がんばりタイム 学年費集金日
12	水	社会を明るくする運動講演会（5・6校時）
13	木	
14	金	
15	土	東播中学総合体育大会
16	日	東播中学総合体育大会
17	月	海の日
18	火	ノー部活デー がんばりタイム
19	水	大掃除
20	木	終業式 給食最終日
21	金	夏季休業（8月31日まで）
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	個別懇談1日目
26	水	個別懇談2日目
27	木	個別懇談3日目
28	金	個別懇談3日目 イングリッシュキャンプ
29	土	
30	日	
31	月	オープンハイスクール（多可高）

【お知らせ】

東播地区中学校総合体育大会について

多可郡総体を勝ち抜いた部活動については、東播大会に進みます。日程については下記のとおりです。
7月 8日（土）・ 9日（日）剣道
7月15日（土）・16日（日）剣道以外
* 東播総体の会場及び観戦の案内は、各部活動ごとにお知らせします。
* 県総体については、出場が決まり次第各部活動からご案内します。



個別懇談について

25日（火）から4日間を1学期の個別懇談（三者懇談）とさせていただきます。ただ、担任の中で県総体の競技役員として大会の運営に携わる教師がいます。その場合は、別途お知らせをさせていただきます。県総体を避けた日程で個別懇談をさせていただきたいと思います。何卒、ご理解とご協力をお願い致します。



オープンハイスクールについて

7月下旬から8月上旬にかけて、オープンハイスクール（高校見学会）が実施されます。高校ごとに日程が設定されています。3年生については、学年で事前の説明及び指導をしています。詳しい案内については、3年生に配付します。資料をご覧ください。



学校閉庁日

8月14日（月）から16日（水）は、学校閉庁日となります。夏季休業日の土日及び学校閉庁日について、緊急のご連絡がある場合は、役場（教育委員会）に連絡をしていただきますようお願い致します。連絡先は下記の通りです。



ハートフルスクールの紹介

夏休みの長期休業中に、教育委員会のこども未来課が町内の中学生に向けて、ハートフルスクールを計画しています。庁用バスを活用した近畿各所の施設見学や様々な体験活動を通した人権学習の機会になっています。自身のお小遣い（昼食代を含む）のみで、参加費は必要ありません。夏休み前に別紙にてご案内いたします。興味のある人は是非参加してください。尚、バスの乗車人数の関係で参加人数には限りがあります。お早めに申し込みをお願い致します。

命を守る備えを

学校では、定期的な避難訓練や教科（保健体育等）の中で、災害から自分たちの安全を守る方法といった、防災教育に取り組んでいます。毎年実施している保護者アンケートの中に「お子さまと、災害時の避難方法や避難場所を確認するなど、防災についての話をしている。」という質問をさせていただいていますが、例年とても低い結果となっています。特に近年、線状降水帯での災害も頻繁に発生しています。大きな地震や台風、土砂崩れ等の災害に備えて、町のハザードマップも参考に、是非とも各ご家庭でお話いただく機会を設けていただきますようお願い致します。

平日夜間・土日祝日の中学校への緊急連絡は、役場32-2380、教育委員会32-2395まで

8月

日	曜	学 校 行 事
1	火	いのちと人権の日 オープンハイスクール（西脇高、社高、小野高）
2	水	オープンハイスクール（西脇高、社高、小野高）
3	木	オープンハイスクール（社高）
4	金	オープンハイスクール（社高）
11	金	山の日
14	月	学校閉庁日
15	火	学校閉庁日
16	水	学校閉庁日
31	木	～夏季休業



9月

日	曜	学 校 行 事
1	金	いのちと人権の日 始業式 給食開始
2	土	東播新人体育大会（陸上）
3	日	東播新人体育大会（陸上）
4	月	課題テスト



丘山通信 7月号（中町中学校だより）No. 4

【学校教育目標】 思いやり 支え合い たくましく 未来を生き抜く生徒の育成
凡事徹底 ～時を守り 場を清め 礼を正す～

(TEL)32-0009 (FAX)32-4317 (HPアドレス)<https://www.town.takagi.jp/naka-ih/>



充実した学校生活に

学校長 長澤 高意

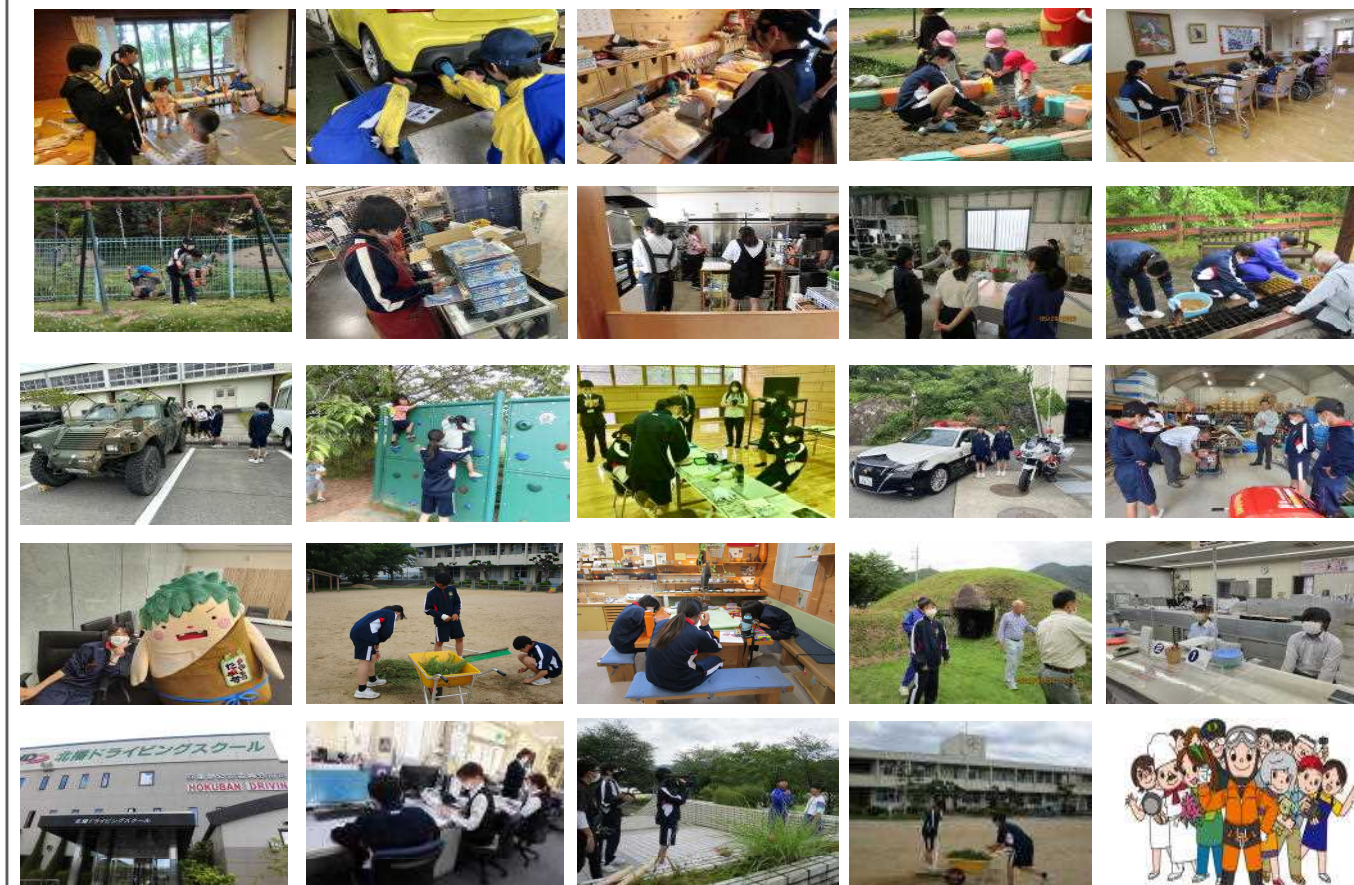
4月からあつという間に3ヶ月が過ぎました。1年生のHAPや2年生のトライやる・ウィーク、3年生の修学旅行と、どの学年もたくさんの大きな学校行事を無事に実施することができました。コロナウイルス感染症だけではなく、インフルエンザの流行にも配慮する1学期でした。7月に入っても熱中症の予防に配慮するとともに、2学期に向けて良いまとめをしていきたいと考えています。また、25日（火）からは、三者懇談を予定しています。学校の様子や家庭での様子について情報交換をさせていただき、子どもたちの健やかな成長に繋げていきたいと思っています。引き続きご理解とご協力をよろしくお願い致します。

【学校生活の様子】

2年生トライやる・ウィーク

2年生が1週間のトライやる・ウィークを実施しました。中学生である子どもたちが実社会を体験できる貴重な時間となりました。社会の厳しさだけでなく、挨拶やコミュニケーションの大切さを学ぶ貴重な機会となりました。町内外の各事業所の皆様には本当にお世話になりありがとうございました。

5月29日（月）～6月2日（金）



オープンスクール

2日間にわたり本年度1学期のオープンスクールを実施しました。参観された方々からは「始業前に席に着いていた」や「挨拶をしてくれた」といったご意見をいただき、とてもうれしく思います。2学期も10月にオープンスクールを予定しております。たくさんの方々に、中町中学校で真面目に頑張る生徒たちの様子を見ていただければと思います。



6月5日(月)・6日(火)

制服の展示

オープンスクールの機会に統合中学校での制服の展示を行いました。統合中学校開校準備委員会で協議されているブレザータイプを3種類展示しました。今後、小学生や保護者、中学生、教職員へアンケートをしていきます。どんな制服になるのかとても楽しみです。



6月5日(月)

3年生第1回進路説明会

第1回の進路説明会を体育館で開催しました。忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。これから3年生が進路決定していく大切な時期を迎えます。学校も子どもとご家庭に寄り添い、指導・支援していきます。夏には、高校でのオープンハイスクールもあります。自分の目で高校を体験する機会にしてほしいと思います。



6月6日(火)

郡総体部活動壮行会

6月12日(月)



失敗を恐れず、力一杯に挑戦することが大切！

多可郡中学校総合体育大会

本年度の多可郡中学校総合体育大会が町内各所にて開催されました。3年生にとって中体連の最後の大会でしたがみんな頑張りました。剣道は7月の東播大会から、吹奏楽部は7月末の東播吹奏楽コンクールに臨みます。

【バレーボール】	●中町	0-2	○加美
【ソフトボール】	●中町	0-15	○八千代
【軟式野球】	●中町・加美	1-6	○八千代
【男子ソフトテニス団体】	準優勝：中町		
【男子ソフトテニス個人】	第三位：近藤・長谷川ペア、安平・吉川ペア		
【女子ソフトテニス団体】	優勝：中町		
【女子ソフトテニス個人】	優勝：井上・高田海ペア		
	準優勝：藤井・高田空ペア		



6月17日(土)

1学期期末考査

1学期の期末考査を実施しました。テストの点数だけを気にするのではなく、間違えた問題のやり直しを確実にしてほしいと思います。間違いに気づき、そこから知識や理解を高めていくことに繋げていくよう「やり直し」を大切に！



6月28日(水)~30日(金)

第二感情とは

日常生活の中で腹が立ったり、イライラしたり、頭がカッカしたりして「怒り」の感情を表すことがあるかと思います。この「怒り」の感情は、第二感情といわれるそうです。「怒り」の感情の前には必ず、「不安」や「悲しみ」、「悔しさ」といった第一感情が発生しているそうです。例えば、子どもが夜遅くに帰ってくると心配したり、不安になったりします。無事に帰ってくると安心します。その後「どうしてこんなに遅くなったのか」と「怒り」の感情がわいてくる…。子どもに対するとき、どうしてもこの「怒り」が先にたってしまう、それに対して子どもが「怒り」で反発する。こんなことは、私自身も自分の家庭でたくさん経験してきました。しかし、最近は自分自身で「アンガー（怒り）コントロール」を意識しています。「怒り」を感じたら少し間（10秒程度）をおくことや、第二感情（怒り）ではなく、心配や不安といった相手を思う第一感情を伝えていく心がけています。多感な思春期を過ごす中学生に向き合う上で参考になれば幸いです。

ソーシャルスキルについて

ソーシャルスキルとは、対人関係や集団行動を上手に営んでいくための技能（スキル）のことです。学校は、学習だけではなく社会生活を営む上で必要なソーシャルスキルを学ぶ場でもあります。ルール（校則）やマナーといったことをもとに、将来を見据え、よりよい人間関係の築き方について日常的な学校生活の中で学びます。時には言い争いからケンカに発展してしまうトラブルもありますが、その都度、生徒の思いを確認しながら、互いを思いやることができるように指導しています。特に近年、SNSに関わるトラブルが報道等で伝えられています。対面でのトラブル以上にスマートフォンやタブレットを介する言動について、指導していかなければならないと感じているところです。SNSに関するトラブルについては、ご家庭の協力をいただかなければ指導できないのが現状です。スマートフォンについては学校に持ってこないよう指導しております。ご理解とご協力をお願い致します。